

高崎市民憲章

た 楽しく明るいふれあいのまち  
 か 快適で緑ゆたかなまち  
 さ 産業の活力あふれるまち  
 き 教育と文化を大切にするまち  
 し 幸せがみんなに広がるまち

# 生涯学習 たかさき

〈発行〉

高崎市生涯学習推進本部

担当：社会教育課

〒370-8501 高崎市高松町 35 番地 1

電話 (027) 321-1295

E-mail : ky-shakyou@city.takasaki.gunma.jp

http://www.takasaki.manabi365.net/



## 地域で活躍！生涯学習推進員



生涯学習推進員は、地区の公民館長によって推薦され、生涯学習推進本部長（市長）から委嘱された方々です。小学校区単位に3人ずつ、市内58小学校区174人の生涯学習推進員が活動しています。

各地域で住民の学習活動を支援し、学習活動の成果を地域に生かしていくと共に、住民同士、住民と地域をつなぐコーディネーターとしての役割を担っています。

例えば「演奏会」「地域の歴史講演」「健康体操」「史跡巡り」など、その活動は多岐に渡ります。各公民館だより等に掲載されていますので、是非参加してみたいかがでしょうか。

## 生涯学習フェスティバルを開催しました！



令和5年12月2日（土）『動き出そう 小さな一歩で 学ぶ楽しさ再発見』をテーマに市民活動センター・ソシアスにおいて生涯学習フェスティバルを開催しました。

その中の「生涯学習推進研究大会」では、生涯学習推進員の各ブロック代表者が「第2ブロックの活動」「道祖神の里めぐりから郷土を知る」をテーマに発表しました。

併せて、公民館職員が「地域と学校と公民館の連携事業」をテーマに発表しました。

この研究大会は日頃の活動の成果を発表し、生涯学習推進員全体で情報として共有することで、生涯学習活動の更なる推進とレベルアップを目的に毎年開催されています。

発表者の皆さん、素晴らしい発表をありがとうございました！



# 優良公民館 文部科学大臣表彰・県教育委員会表彰 受賞

優良公民館表彰は、特に事業内容・方法などに工夫をこらし、地域の生活文化の向上や、学習活動に大きく貢献した公民館を、表彰するものです。

令和5年度の文部科学大臣表彰は滝川公民館が、県教育委員会表彰は下里見公民館が受賞しました。

文部科学大臣表彰を受賞した滝川公民館は、コロナ禍で地域や公民館の活動が制限される中、様々なジャンル、楽器の鑑賞型、体験型の音楽事業に重点的に取り組むことで、公民館に人が集い、交流する場を生み出してきました。

特に、津軽三味線や小鼓、能楽などの体験あるいは鑑賞を通して伝統芸能の魅力に触れる機会を創るとともに、地域と協力し伝統芸能を継承していくための取り組みを行うことで、地域の伝統文化への理解を深めることにつなげています。



実際に体験し魅力に触れる（小鼓演奏・基本と実践）



音楽クイズを出題する様高生（うたと音楽の力）

県教育委員会表彰を受賞した下里見公民館は、新たな切り口で地域と連携・協働する体制を構築することで、地域の学習活動の充実を目指しています。

「うたと音楽の力」では、下里見、久留馬の二つの地区公民館と榛名高校をオンラインで結び、音楽レクリエーションを実施。公民館の参加者同士に加え、高校生との世代間の交流を図りました。また、本事業をきっかけに榛名高校との関係を深め、生徒との意見交換により講座を実施するなど、新たな連携が生まれています。

## 陶芸体験施設「牛伏窯」

牛伏窯では、誰でも気軽に陶芸に親しんでいただけるよう、お待ちしております。

陶芸を初歩から勉強したい人、経験のある人、団体行事として記念品づくりを希望される人など、ご相談に応じて指導いたします。

- 開催日時 毎週水曜～日曜日、午前10時～正午と午後1時～3時（年末年始休館有）
- 体験教室 上記日時の2時間で開催（材料費2千円が必要）
- 月4回教室 内容に応じて費用も応談
- ◎申し込み 牛伏窯 ☎027-387-1440
- ◎開催場所 高崎市吉井町多比良 4402 番地





## 心豊かな地域づくりのための懇談会

本懇談会は、人権尊重都市宣言の精神を市のすみずみまで浸透させ、市民が人権についての正しい理解と認識を深め、民主的で思いやりの心がゆきわたる社会の実現を目指すために、高崎市内全公民館45館において毎年開催しています。

今年度のテーマは、「人権が尊重される心豊かな地域をつくるために」、サブテーマは、「誰もが自分らしく生きられる地域社会」と設定しました。のべ1,200名程度の市民の方々にご参加いただき、映画の視聴とテーマに沿って小グループでの懇談を行い、それぞれお住まいの地域で「誰もが自分らしく生きられる地域社会」について考えるきっかけづくりができました。



### 【参加者の感想】

○このような懇談会の参加は初めてであり、人権等を強く考えたことがなかった。今後は自分の思い込みや差別を見直し、相手の気持ちを理解できるよう取り組みたい。地域の置かれた環境を整理し状況を理解し、一つ一つ取り組みたい。

○映画の内容もためになりましたが、その後の話し合いで、自分の考えと他者の考えとを照らし合わせられたのが良かったです。他人と話すときは相手の話を良く聴く、聴ける技術を磨きたいと思いました。



## 子育て支援スキルアップ講座

本講座は、市内に勤務する保育士や学童支援員等、子育てを支援する方々が育児に関する学習機会をもち、専門的な知識や技能を学ぶことで資質向上を図り、子育て支援の場で生かしていただくことを目的としています。毎年2回開催していますが、1回目の講座では100名を超える応募がありました。

6月23日（金）に行われた1回目の子育て支援スキルアップ講座は、国立のぞみの園に勤務され、公認心理士の星野亜希子先生をお招きして、「発達が気になる子どもの理解～支援者のできること～」と題して開催しました。

講師からは、発達が気になる子の困っていることやその特徴、子どもたちとの関り方や支援の工夫など、多様な子どもの事例や実際の支援ツールを用いて、わかりやすく教えていただきました。参加された方々は、熱心にメモを取りながら受講されていました。

### 【参加者の感想】

○子どもが困っていることを理解しようとする、子どもによって違うことを知りながら関わる、子どもの行動を観察してどう支援していくか、ポイントがわかりやすく、今日から意識して子どもと関わろうと思いました。

○改めて支援する大人も自分の気持ちと向き合いながら、子どもと向き合っていかなければならないと感じました。具体的な支援ツールを知ることができて良かったです。



# 「高崎学検定」 —高崎を知り、高崎を愛し、高崎を創る—

## 第11回「高崎学博士」「高崎学の達人」誕生

第11回高崎学検定は令和5年10月21日（土）に行われ、77人が受検し新たに3人の「高崎学博士」と6人の「高崎学の達人」が誕生しました。「高崎学の達人」は優秀者に3回になると☆1つ、以後優秀者になるごとに☆の数が増えていきます。今回新たに「高崎学の達人」になった方は2人、☆の数が増えた達人は4人でした。

今後も「高崎学検定講座」をはじめ、検定で出題された場所を巡る「高崎散歩」などの事業を実施します。こうした学習の機会をきっかけとし、ぜひ「高崎学検定」に挑戦してください。



第11回高崎学博士によるシンポジウム



高崎散歩の様子

## 「高崎学検定講座」 ～学びたい気持ちを応援します～

市民活動センター・ソシアスでは、「高崎学検定」を広く市民の皆様に応援するとともに、生涯学習活動を支援することを目的に、「高崎学検定講座」を実施しています。令和5年度は下記の4講座を実施しました。

### 講座の様子



実施日	講座名	講師名
R5. 6.10 (土)	高崎城下町の遺跡を掘る	清水 豊氏
R5. 7.15 (土)	空から見た高崎の町の変遷	新井 重雄氏
R5. 9.16 (土)	上野国分寺・尼寺と地域社会	前澤 和之氏
R6. 3. 9 (土)	高崎藩町奉行からみた高崎宿・倉賀野宿	秋山 寛行氏

このページに関するお問合せは、下記までお願いします。

市民活動センター・ソシアス TEL 027-329-7114